地域の子どもは、地域で育てる「学校サポーターズクラブ」



学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子どもを育てる環境を整えていくことを目的としている 学校サポーターズクラブ事業。「まなブン通信」では各学校で行われた活動の様子を紹介していきます。

今回は、12月10日に行われた青島小学校でのクラブ活動指導の様子を紹介します!

青島地区では、磯部さんと河森さんの2人がコーディネーターとして日々活動に取り組んでくれています。青島小学校のクラブ活動では高学年のみなさんが様々な活動に取り組んでいますが、その中のグラウンドゴルフ・茶道・ 絵手紙は、コーディネーターの手配により地域の方々が講師として指導してくれています。



グラウンドゴルフ

グラウンドゴルフは、小学校のすぐ前にある追分ふれあい広場で行われます。地元のプロたちから手ほどきを受けながら、ホールインワンを目指して、一生懸命プレーに励み、時に歓声が湧き起こっていました。この日、見事ホールインワンを決めた子も!!











菜道

茶道部は、茶せんや茶碗などの**本橋的**な 道具を使って茶を点て、作法を学びながら お菓子とともにお茶をいただきます。 **伝統的**な作法や振舞を守りつつ、みなさ

ん真剣な表情で取り組んでいました。







绘导紙

絵手紙のクラブでは、12月ということで、思い思いのクリスマスカードを描きました。筆ならではの温かみが溢れるすてきな作品が出来上がりました。

第14号では、専門的なことを、地域の人々とふれあいながら楽しく学ぶ青島小学校の様子をご紹介させていただきました。青島地区の学校サポーターのみなさん、いつも本当にありがとうございます。